

建設現場の生産性向上（i-Construction）の優れた取組を表彰し、ベストプラクティスとして広く紹介することにより、i-Constructionを推進することを目的に、平成29年度、「**i-Construction大賞**」を創設

○i-Construction大賞の表彰対象・審査

前年度に完成した直轄工事を実施した団体を対象とし、地方整備局等からの推薦、省内に設置した『i-Construction大賞選考委員会（委員長：国土交通省技監）』における審議を経て、表彰団体を決定

■第1回表彰式（H30.2.15開催）



■第1回表彰団体（H29.12.11発表）

NO	表彰の種類	分野	企業名	工事名	工事担当地等
1	国土交通大臣賞	道路	(株) 砂子組	道央圏連絡道路 千歳市 泉郷改良工事	北海道
2	国土交通大臣賞	道路	カナツ技建工業(株)	多伎朝山道路小田地区改良第12工事	中国
3	優秀賞	河川	(株) 小山建設	北上川上流曲田地区築堤盛土工事	東北
4	優秀賞	河川	金杉建設(株)	H27荒川西区川越線下流下築堤工事	関東
5	優秀賞	河川	会津土建(株)	宮古弱小堤防対策工事	北陸
6	優秀賞	道路	(株) 新井組	平成27年度中部縦貫丹生川西部地区道路建設工事	中部
7	優秀賞	道路	中林建設(株)	第二阪和国道大谷地区道路整備工事	近畿
8	優秀賞	港湾	五洋・井森特定JV	徳山下松港新南陽地区航路(-12m) 浚渫工事	中国
9	優秀賞	河川	(株) 福井組	H27-28 川島漏水対策工事	四国
10	優秀賞	港湾	若築・あおみ特定JV	須崎港湾口地区防波堤築造工事	四国
11	優秀賞	砂防	(株) 野添土木	長谷川4号床固工・右岸導流堤工事	九州
12	優秀賞	道路	(株) 丸政工務店	平成28年度恩納南BP1工区改良(その13) 工事	沖縄

■第1回表彰団体の取組（例）



本社内の「ICT施工推進室」で現場をバックアップ【(株)砂子組】



地元企業中心のプロジェクトチーム“i-Con etc隊”を結成【カナツ技建工業(株) (アイコンITトラ)】

○平成30年度の予定

昨今の取組の広がりを踏まえ、**地方公共団体発注工事や民間企業の独自の取組なども表彰対象とし、官民間問わず優れた取組の全国的な普及・展開を推進**

推薦整備局等	北海道開発局
推薦事務所	札幌開発建設部
工期	平成28年4月5日～平成29年2月15日
施工場所	北海道千歳市
請負代金額	319,032千円
業者名	株式会社砂子組



← 本社内の「ICT施工推進室」で現場をバックアップ



← 多くの見学会や取材に対応

【工事概要】

- 工事延長 L=480m
- ・掘削工 1,400m³
- ・盛土工 96,100m³
- ・切土法面整形
- ・盛土法面整形
- ・排水工 一式
- ・橋台工 1基



↑ UAV測定の検証を行い現場での実効性を確認

↓ MCバックホウによる盛土法面整形



↑ UAV測定の社内講習会

○本社内に専門部署として「ICT施工推進室」を設置し、ICT土工活用に関わる準備を一元化して現場に反映させることにより工事乗込み時の初動をスムーズに行うことや3次元データチェック及び修正を当該部署で行うことで、現場配属職員の負担を軽減した。

○全国第1号のICT土工活用工事として多くの見学会や取材(30回、約700名)に対応し、ICT土工の有用性を広めた。

推薦整備局等	中国地方整備局
推薦事務所	松江国道事務所
工期	平成28年3月18日～ 平成29年2月28日
施工場所	島根県出雲市多伎町小田地内
請負代金額	484,920千円
業者名	カナツ技建工業株式会社

【工事概要】

工事延長 L=600m

路体盛土V=140,600m³、土質改良V=100,600 m³、
埋土V=880m³、法面整形工1式、封じ込め対策工
V=12,800m³、法面工1式、擁壁工1式、石・ブロック積
(張)工1式、カルバート工1式、排水構造物工1式、
道路付属施設工1式、構造物撤去工1式、仮設工1式

○地元企業中心の体制で地元
業界のICT活用技術力を向上



➤ 元請自ら3次元設計データを作成

○ICT活用普及で現場の魅力を上



➤ 自治体・企業勉強会



➤ 若手技術者向け研修



➤ プロジェクトチーム“i-Con etc隊”
(アイコン エトセトラ)



➤ 地域住民見学会



➤ 女性技術者向け
講習会

○3次元設計・施工データの作成・活用を元請自らが主体的に実施するとともに、地元の測量設計機械土工業者、地域の測量機器取扱業者、専門企業であるソフトメーカーで編成するプロジェクトチームを設置するなど、地元業界のICT活用技術力向上や地域のICT活用普及に寄与。

○地方自治体、地元企業を招いた勉強会、地域住民への見学会、若手技術者研修や女性技術者向け講習会など、地域のICT活用普及とICT技術者・担い手育成に積極的に取り組み、ICT活用による現場の魅力アップに貢献